

平成 20 年度
専門分野における質の高い看護師育成事業
(がん看護実務研修)



兵庫県立がんセンター

がん看護実務研修実施要項

兵庫県立がんセンター

このたび当センターでは、厚生労働省による「専門分野（がん）における質の高い看護師育成事業」として「がん看護実務研修」を開催することにしました。がん看護の専門的知識と技術を習得できる機会として企画しています。

1. 目的：がん患者に対する看護ケアの質向上のために、がん看護に携わるジェネラリスト看護師の臨床実践能力を養い、もって県内のがん看護の均てん化の発展に資する。
2. 目標：
がん治療及びがん看護の基本を理解し実践に活かす
がんに伴う症状に対するマネジメント方法を理解し援助技術を習得する
がん患者のセルフケア能力を高める支援ができる
がん治療チームの一員としての看護師の役割を理解した行動がとれる
3. 対象者（受け入れ条件）：
兵庫県内のがん診療連携拠点病院に勤務する看護師、及び兵庫県内ではがん医療に携わっている施設の看護師
原則、看護師としての実務経験が5年以上であり、なおかつがん看護に3年以上携わっている看護師が望ましい
本研修終了後は当該施設の中で、がん看護の推進者としてリーダーシップを発揮できる看護師が望ましい
所属施設の施設長もしくは看護部長の推薦による者
がん看護の専門性を高める意欲のある者
約20名
*実務研修中は、施設勤務（日当直含む）との兼務は認めない
4. 研修期間：平成20年7月7日（月）～8月29日（金）
40日（320時間）
研修終了6ヶ月後にフォローアップ研修1日
5. 研修内容：講義・演習について11日間（別紙参照1）
実習 29日間（実習場所は当センターが主）
（緩和ケア病棟の実務研修は他施設を予定しています）
6. 日程表：（別紙参照2）
研修時間 講義：午前9:00～12:00 午後13:00～17:30
実習：8:30～17:15
実習期間中の土・日曜日・祭日は休みとする

7. 修了条件

講義・実習を含めて、総時間数の4/5(256時間)以上出席していること

8. 修了証書の発行

修了条件をみたした方には、実務研修最終日に当センター院長より修了証書を交付します

9. 指導体制

毎日の実習の中では、当センターの県立病院が、あるいは に該当する看護師が指導にあたります

(研修生には実習支援者をつけ、実習をスムーズにできる環境調整や実践での指導を行う)

期間中はCNS・CN(地域がん診療連携拠点病のCNS・CN含む)がスーパーバイザーを行う。

(定期的な事例検討や必要時タイムリーにアドバイスや支援を行う)

10. 研修中の費用について

- ・受講料は無料です
- ・通勤にかかる費用は各施設または個人負担とします

*遠方で通勤が困難な研修生については、当センターの看護師宿舎を貸与できます
希望される方は受講申し込み書欄にご記入ください

11. 実習場所と施設の提供としては

- ・講義場所は当センターと県立大学大学・兵庫県立大学地域ケア開発研究所
- ・図書については当センターと県立大学を利用することが可能

募集要項

1. 応募資格

実務研修実施要項に、対象者（受け入れ条件）として記載している条件をみたしている看護師

2. 応募書類

1) 受講申込書（様式1）

2) 推薦書（様式2）

3) 事前課題レポート（様式3）

テーマ：受講にあたっての課題

4) 返信用封筒

80円切手を貼付した角型2号封筒を施設ごとに1通同封してください。封筒の表に施設の郵便番号、住所、看護管理者（看護部長）名をご記入ください。

3. 応募期間

平成20年4月15日（火）～5月30日（金）17:00 必着

4. 受講決定通知について

平成20年6月10日（火）までに、施設の看護管理者宛に、応募の受講の可否を文書にて通知いたします。

書類送付先・内容の問い合わせ先

〒673-8558

明石市北王子町13-70

兵庫県立がんセンター看護部

電話：078-929-1151（代表）

FAX：078-929-2380

（平日：9時～17時）

(様式1)

平成20年度 がん看護実務研修 受講申込書

申し込み年月日

年 月 日

ふりがな 氏名	印	生年月日(西暦) 年 月 日	歳	性別 男 女
実務経験年数 *免許取得後実務年数 (年 ヶ月)	がん看護に携わってからの経験年数 (年 ヶ月)			
施設名	現在の所属科名		施設病床数 床	
施設住所 〒				
TEL				
FAX				
自宅住所 〒				
TEL				
FAX				
現在の職位はいずれに該当しますか? <input checked="" type="checkbox"/> 点をつけて下さい				
師長職 主任 スタッフ その他()				
現在、所属におけるあなたの役割についてご記入ください(具体的に)				
看護師宿舎の有無について 印をご記入ください				
有 無				

書類に不備(記入漏れなど)がないようご確認をお願いします

(様式2)

推 薦 書

施設長あるいは看護部長の推薦理由

以下の理由により、がん看護実務研修受講生として推薦する。

年 月 日

推薦者役職 _____

推薦者氏名 _____ 印

(様式3)

この様式に準じてワープロソフトにて作成の上、提出してください

テーマ: がん看護実務研修受講にあたっての課題

施設名: _____

氏名: _____

(1行あけたから本文を記入)

本文

A4縦長横書き
600～800字
枚数1枚(厳守のこと)
<様式設定>
文字数:40字
行数:25行
上下左右余白:2.5cm
フォント:10.5ポイント
字体:MSP 明朝体

平成 20 年度実務研修の講義内容

科目	ねらい	内容	時間
院長挨拶 看護部長挨拶		がん拠点病院としての役割・活動 がん拠点病院における人材育成	0.5H 0.5H
最新のがん治療と看護	がん治療の動向を理解し、最新の診断・治療・看護についての知識を習得する	がんの診断と集学的治療概論・最近の治療トピックス (がん臨床を理解するためのがん細胞生物学) <4大治療について> 手術療法(内視鏡の動向) 放射線療法 化学療法 緩和ケア } <がん看護について> がん看護師としての役割・セルフケア理論 がん看護の動向と課題 緩和・対応技術・告知前後のフォローアップ	1日 1日
がん化学療法と看護	化学療法の基本的知識を学び看護師の役割を理解する	抗がん剤の安全な取り扱いと投与の実際 化学療法と副作用・ケアの実際について学ぶ (患者のセルフケア能力の査定) 外来で化学療法を継続する支援について学ぶ 化学療法とリスクマネジメントの理解	1日
放射線療法を受ける患者の看護	放射線治療における患者の看護を理解する	放射線看護の役割 各診療科の放射線療法とその副作用とケアの実際を学ぶ 外来での放射線療法を継続する患者支援について学ぶ	1日
緩和ケア	緩和ケアにおける看護の実際を理解する	緩和ケアの概念・看護師の役割について理解する トータルペインの概念 チームアプローチについて	1日
がんセルフケアの支援	患者のセルフケア能力を高める支援について理解する	がんセルフケアの概論 がんセルフケアの体験、置かれている状況・ニーズが理解できる がんセルフケアへの看護援助を考え実践できる 栄養の取り方	1日
症状マネジメント	症状マネジメントの基本を理解し症状緩和の実際を理解する	症状マネジメントの概論 症状マネジメントの実際	1日
がん患者の心理的サポートと家族看護	がん患者・家族の心理・家族の役割を理解し援助できる	がん患者の心理過程とその支援・精神力動論 家族看護のアプローチとその支援 がん患者・家族に関わる倫理的ジレンマへの対応	1日
在宅支援	スムーズに在宅移行できるための看護師の役割や在宅支援の実際について理解する	がん患者・家族が円滑に療養の場を移行するための、情報提供や、連携や協働について学ぶ 退院調整の実際に行う	1日
ヒックス研修 1	外来化学療法室での研修	外来化学療法室での看護の実際	1日
ヒックス研修 2	事例検討手法を学ぶ	事例検討とは(分析手法を学ぶ)	半日
ヒックス研修 3	麻酔科医が行う疼痛コントロールを理解する	困難な患者の疼痛管理	1H
ヒックス研修 4	リンパ浮腫マッサージ	実際の患者指導を経験する	1日
ヒックス研修 5	患者会への運営に携わってみる	患者会の運営に参加する	2H
ヒックス研修 6	がん患者・家族からの相談への対応		1H